

仙台市帰国・外国人児童生徒等教育支援事業 成果イメージ

仙台市の現状と課題

- ・ **地域動向** 東北大学「国際卓越研究大学」認定に伴う外国人研究生や留学生世帯の増加
- ・ **児童生徒** 帰国・外国人児童生徒等の増加（令和5年から約2年間で3割増）、多国籍化、多言語化の進行
- ・ **指導体制** 日本語初期指導を各学校で実施しているため、受入れ体制の違いによる日本語指導内容や方法のばらつき

対応方針

- ◆日本語指導の充実に向けた体制の強化
- ◆日本語指導教員の研修及び情報交換の場の設定
- ◆児童生徒が学校生活に順応するための支援の充実

- 帰国・外国人児童生徒等指導支援協議会・研修会の実施
- 児童生徒への指導協力者（日本語指導・母語支援）派遣
- 公益財団法人仙台観光国際協会によるコーディネーター派遣
- 自動翻訳機、自動翻訳ツールの貸与

事業効果

○帰国・外国人児童生徒等日本語指導支援協議会・研修会の実施

- ・本市における帰国・外国人児童生徒等の指導体制の課題把握と体制整備への反映
- ・学校、教育委員会、関係機関の連携強化による支援ネットワークの構築
- ・実践的な知識・技能の蓄積と日本語指導の専門性向上、および指導体制の強化

○児童生徒への指導協力者（日本語指導・母語支援）派遣

- ・日本語習得段階に応じたきめ細やかな指導と母語支援の実施による学校適応の促進
- ・学校と指導協力者の連携による継続的支援、計画的な指導の充実

○（公財）仙台観光国際協会（SenTIA）によるコーディネーター派遣

- ・専門的知見を有するコーディネーターによる児童生徒の実態把握、円滑な受入れと指導体制の充実（指導方法の見直し、教材の改善等）
- ・各校の実態と要望の把握を踏まえた必要支援への効果的なマッチング

○自動翻訳機、自動翻訳ツールの貸与

- ・学校と児童生徒・保護者との円滑な意思疎通と学習・学校生活の理解促進
- ・活用研修の実施による教職員の適切な活用選択と支援の実効性向上